令和５（2023）年度　学校経営方針

文京区立第六中学校長　　佐藤　勝也

令和３年度全面実施「学習指導要領」に示された「将来に向けて育成すべき資質・能力の三つの柱」

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を総合的にとらえてバランス良く育成

＜基礎的な知識・技能の確実な習得＞
○　何を知っているか、何ができるか

＜課題解決を図るための思考力・判断力・表現力等の育成＞
○　知っていること、できることをどう使うか

＜学びに向かう力や人間性等の育成＞
○　どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

○　様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく
○　様々な情報を見極め、知識の概念的な理解を実現し、情報を再構築するなどして新たな価値につなげていく

目指す学校像

「六中に通ってよかった！」という
満足感に満ちあふれた学校を目指す
～　自主平等の精神をもって、自主創造の気風を目指す　～

実現に向けた重点

○　感染症対策の徹底による生徒が安心して活動できる学校生活の保障
○　生徒が安心して自分のよさを発揮できる環境づくり
○　互いにその良さを認め合い、支え合い、高め合うことのできる仲間づくり
○　共生社会の実現に向けて、思いやりをもって互いの個性を尊重し合える集団づくり
○　自らより良く判断し、主体的に行動できるようにするための基礎づくり
○　将来に生きて働く力の基礎の定着を目指して、切磋琢磨する中で互いに努力し高め合える学習環境づくり

文京区教育委員会　教育目標

「個が輝き共に生きる文京の教育」の実現を目指す
○　心身ともに健やかで、自他を尊重し、人間性豊かにたくましく生きる人
○　自ら学び考え、表現し行動する人
○　社会の一員として広い視野をもち、日本の将来を担う人
○　地域を愛し、共に生きる社会を築く人

第六中学校　教育目標

○　責任を重んじる
○　学習に励む
○　健康なからだをつくる
○　美しい生活を求める

育てたい生徒の姿

○　主体的に行動し、責任感と実践力に富む生徒
○　目標をもって計画的に粘り強く学習に取り組む生徒
○　心身の健康づくりに励み、
　　自他を大切にする豊かな人間性をもつ生徒
○　自らを律し、常に内面を磨こうと努力する生徒

学校経営の重点と具体的な方策

確かな学力

①　新学習指導要領の趣旨の実現を目指した授業実践に取り組むとともに、ＧＩＧＡスクール構想によるＩＣＴ機器を活用した効果的、効率的な授業改善に取り組みます。
②　生徒の視点に立った「よく分かる授業」の実践を通して、学びに向かう意欲を高めるとともに、習熟度や個に応じた学習支援をきめ細やかに行い、生きて働く「基礎・基本」の確実な定着を図ります。
③　互いに切磋琢磨しようとする望ましい学習環境づくりに努めるとともに、言語活動や話合い活動を活性化して協働的な学習に積極的に取り組み、未知の状況でも対応できる「思考力・判断力・表現力」の伸長を図ります。
④　タブレット端末の活用を含めて自律的な家庭学習の充実を図るとともに、六中応援塾や夏期チャレンジプログラム等のさらなる活用により、学ぶ機会の拡充と学んだことを主体的に生かそうとする「学びに向かう力」の育成を図ります。

豊かな心

①　体験活動を重視し、行事等への取組を通して協力・信頼・団結の精神をもって主体的に行動し、責任感と実践力に富む生徒の育成を図ります。
②　感染症対策の下でも、きめ細やかな声掛けと見守りを励行し、生徒が安心して自分の良さを発揮し互いに響き合える環境づくりを目指すとともに、自らを律し、常に内面を磨こうとする生徒の育成を図ります。
③　同僚性や凝集性の涵養を重視した学年・学級活動の活性化を図り、規範意識の醸成と互いに認め合い、支え合い、高め合うことのできる望ましい集団づくりの実現を目指します。
④　生徒理解に基づく共感的な指導を徹底し、生命や人権を尊重し、優しさと思いやりの心をもって互いの個性を尊重し合い、高め合うことのできる集団づくりを推進します。
⑤　生徒会活動のさらなる活性化により自治的活動の推進を図り、「規律ある自由」を目指して能動的に集団生活の向上や社会貢献に努める態度の育成を図ります。

健やかな体

①　「文京区感染症対策ガイドライン」に基づく感染症予防を徹底し、主体的に心身の健康づくりに励み、自他を大切にしようとする豊かな人間性をもつ生徒の育成を推進します。
②　保健体育授業や部活動を通して、制限のある環境でも積極的に運動に親しみ計画的に体力づくりに取り組む態度の育成を図ります。
③　「健康講話」や「食に関する活動」などの特色ある取組や保健委員会の活動を通して、健康の重要性を自覚して主体的に健康づくりに向かう態度の育成を図ります。
④　オリンピック・パラリンピックの価値を踏まえた「学校2020レガシー」の取組を通して努力の大切さやあきらめない心、公正な態度等の育成に努めるとともに、グローバル化や持続可能な社会の実現に資する意識の涵養を推進します。
⑤　安全指導、避難訓練、防災訓練等の計画的な実施を通して、自他の身を守ろうとする望ましい安全意識と危機の回避に資する適切な判断力・実践力の育成を図ります。

信頼される学校づくり

①　保護者、地域の方々の協力を得ながら、全校生徒と教職員が一致団結して「六中の伝統」を受け継ぎ、さらに発展させようとする望ましい風土の醸成を推進します。
②　教職員が常に寄り添う姿勢で対応するとともに、きめ細かな情報連携と迅速な行動連携を通して「いじめ」「非違行為」を許さない集団づくりを徹底することで、誰からも信頼される学校づくりを推進します。
③　充実した学校施設や設備を活用し、教育活動の質の充実に努めるとともに、感染症対策を含め、常に安全・安心を最優先した学習・生活環境の実現を推進します。
④　六中だよりや学年通信、ＨＰなどによる積極的な情報発信を通じて保護者、地域の共感を得ることができる学校づくりを推進します。
⑤　コミュニティスクールとしての取組、地域学校協働本部、同窓会、ＰＴＡと連携した諸活動の推進及びカリキュラム・マネジメントの活用により、学校教育活動の改善・充実を図ります。